

青春の実験箱

小田原市立城山中学校

第3学年通信

第1号

2021年4月30日(金)

いよいよ最上級生 最終学年

3年生に進級し1か月が過ぎました。最上級生としての自覚が部活動をはじめ随所で見受けられます。これからは運動会、定期テスト、修学旅行、学習発表会、そして卒業式を迎えます。これらは中学校生活の最後の思い出となっていくことでしょう。

また、卒業後の進路に向けて、準備、決定、受検(験)、合格発表と、自分で判断し決定するという初めての経験が待ち受けています。長いようで短い1年間になります。先を見据えて自分から行動していくことが大切です。



学年生徒の成長

4月の初めに入学式の準備を行いました。卒業式の準備、片付けを経験していたこともあり、それぞれの仕事内容を確実にやり遂げ、さらに、早く終わった生徒は他の仕事の手伝いを進んで行うなど、積極的に取り組む生徒が多くスムーズに準備が終わりました。その後もPTAの集会など体育館の会場設営のたびに、ボランティアを募集して準備をしますが、毎回多くの生徒たちが進んで協力してくれます。3年生になってからは自分で考え、全体に奉仕する生徒が増えてきた感じがします。学級や学年の枠を越えて、学校をリードしていく学年に成長してきていると強く感じました。

「自分たちで考え判断して行動できる」。自立と的確な状況判断がこの1年間の課題です。この力を身につけてこそ、進路選択を自分の事として考え、自分の進路を切り開いていけるのだと思います。

〈3年生になったの抱負〉

僕は、3年生になったら勉強と部活動を頑張りたいと思っています。僕は、勉強面がすごく悪いので、行きたい高校に行けないかもしれないから、この1年間勉強をものすごく頑張って、行きたい高校に行けるようにしたいです。部活面では、今サッカー部のキャプテンをしています。僕は高校でもサッカー部に入ろうと思っています。なので、今のうちにできることを全力で取り組んで高校でも負けない力を身につけたいと思っています。この1年間勉強と部活動を両立させていけるように頑張ります。(3年3組 M. Iさん)

2年生の頃は、コロナウイルスの影響で、あまり学校行事ができず、心残りがありました。なので今年は、昨年できなかった分も楽しんで思い出を残したいと思います。これ以外にも、抱負は2つあります。1つ目は、時間を無駄なく使うことです。家でスマホを見たりするなどのダラダラした時間を減らしたいです。いつもダラダラしている時間を減らすことで課題を終わらせ、好きなことをしたりできるからです。2つ目は、色々なことを全力で取り組むことです。今年は受験の年であり、中学校生活最後の年です。合唱コンクールや運動会があるのは、中学校までなので、思いっきり楽しみたいです。部活動も、夏の大きな大会で最後になります。全力を尽くして、悔いのない夏にしたいです。勉強面でも苦手なことを克服し、自分の点数や成績をしっかりと受入れて、頑張っていきたいです。(3年3組 K. Wさん)

自分の3年生になったの抱負は、全力で頑張るということです。理由は2つあります。1つ目は、勉強に弱くあまり得意ではないので、勉強ができるようになりたいからです。2つ目は、陸上でライバルに負けないように速く強くなりたいからです。自分は昨年の陸上の大会でライバルに負けてすごく悔しい思いをしました。今年で陸上ができるのは最後なので、今までで一番速い記録を出し、ライバルにも勝てるようにしたいです。そのためたくさん練習して悔しい思いをして終わらないようにしたいです。なので、自分の3年生になったの抱負は全力で頑張るにしました。(3年1組 H. Oさん)



私の3年生になっての抱負は2つあります。1つ目は、部活を頑張ることです。3年生になったので、後輩も増えました。なので、後輩のお手本となれるような3年生になりたいです。また、去年は科学部で毎年出場している「白梅コンテスト」もできなかったので、コンテストに向けての研究もより一層頑張りたいです。2つ目は、志望校に行くために勉強することです。私は行きたい高校があるので、その高校に行けるように精一杯勉強を頑張りたいです。そのために、しっかりと授業も集中して受け、家でも気を抜かずにコツコツと勉強するのを心がけていきたいです。そして、時間を大切に、有効活用していきたいです。最後に、卒業のときによかったなと思えるような後悔のない年にしたいです。(3年1組 S. Nさん)



僕の3年生になっての抱負は、「前向きに」にしました。なぜ3年生になっての抱負が前向きなのか。4月5日に3年生になった自分、いつまで経っても不安な気持ちでは良くないです。理由は勉強をだるがったり、いつまで経っても努力や「僕なんか、私なんか、こんなの絶対無理」とか考えてしまったりしていると、前向きに進まず止まった状態になってしまいます。前向きに、言い換えれば「ポジティブに」になります。そう、不安な気持ちを言い換えると「ネガティブ」になります。今この3年生、不安な気持ちで埋めつくされた3年生、大人になると色々と考えてしまう。受験は合格か不合格なのか、家族との関係や友人との関係、勉強、宿題、手伝いといろいろなことを考えてしまいますが、そんな考えはすべて不安な気持ちから始まります。なので、僕はそんな不安な気持ちにならないように、前向き「ポジティブ」にしようと思います。(3年2組 K. Uさん)

私が3年生になっての抱負は勉強と日常生活です。勉強は1日1時間ぐらいやっていますが、今年は3年生で受験生です。私は受験生として、もっと勉強しなければなりません。私は漢字や単語を覚えるのが苦手なので、人の倍、勉強しなければなりません。そして、私の行きたい高校に合格したいです。次は、日常生活です。これからは勉強をたくさんしなければなりません。そのため、その勉強をする時間を作らないといけません。そのため、ゲーム時間や眠る時

間を削らないといけません。そのため、ゲームの時間は削るけど、眠る時間は削るか、削らないか、悩みます。なぜなら、眠る時間は、その間に背が伸びることと、記憶処理がされるからです。それ以外にも効果があります。これからは勉強に気合いを入れて頑張りたいと思います。(3年2組 K. Yさん)



◆ご家庭でもご協力をお願いします

学校生活を落ち着いて過ごし、学習に集中して取り組むために、次のことを指導しています。ご家庭でもご指導をお願いします。

- ①目を見てあいさつをする。→あいさつは友だちをつくる魔法の言葉
- ②休み時間は次の授業の準備をする。→友だちとくつろぐのは昼休みの時間
- ③むやみに人のからだに触れない。→からだに触れていいのは特別な場合
- ④学習環境を整える。→環境が人を育てる。机とロッカーの整理整頓
- ⑤からだに合った制服を着る。→快適な状態で学習できる。学力の上昇
- ⑥左胸に校章を付ける→制服をきちんと着こなす。校章は城山中学校の誇り

◆修学旅行説明会延期のお知らせ

修学旅行が9月に延期されました。本来ならば5月の進路説明会の際に修学旅行説明会を行う予定でしたが、代替え新幹線の確保や自主見学の実施等が未定のため、説明会を行うことができません。旅行の詳細が決まり次第、できるだけ早い時期に説明会を行わせていただきます。ご迷惑、ご心配をおかけしますが、ご理解のほどをよろしくお願いします。

保護者の眼差し

この学年通信を通して、生徒、保護者、教師の相互の結びつきに役立てばと思っています。教師の願いを伝えることのみならず、生徒、保護者の皆さまの声によって紙面を作りたいと考えています。地域や家庭での生徒の様子をはじめ、日常感じられたことを400字前後の文字にまとめてお知らせください。ペンネームの原稿も歓迎します。よろしくお願いします。担当は石井秀知(TEL 34-0209)です。

